

経験者採用者用キャリアパス

部署()氏名()ラダー () 支援者名 ()

入職月							
	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	月末評価	
入職月目標		【当院の職員として自覚を持ち、職場環境に慣れる】 1. 当院の看護体制（固定チームナーシング継続受け持ち性）を理解し、チームの一員としての役割を知る 2. 病棟の特殊性と業務内容（日勤、遅出、夜勤等）について知る 3.ペア看護師と患者ケアを実践し、実践内容を看護記録手順に沿って記録できる 4. ナースコールや電話対応ができる 5.看護手順（ナーシングスキル）を確認しながら、看護ができる					
集合教育		初日：中央オリエンテーション（別紙）	教育担当副看護師長や支援者が今後の集合研修の参加計画をプランニングする			来月以降の教育計画を採用者と教育担当とともに決定する	
面談		面談（入職時）	面談（週末）	面談（週末）	面談（入職一ヶ月後）		
部署内教育		別紙参照					
日勤	看護記録 情報収集 コスト処理	ベアナース指導のもと実施する					
	医師の 指示確認と実施	ベアナース指導のもと一緒に確認し、実施する					
	ポケットチャート探 作 患者認証	ベアナース指導のもと実施する					
	配薬	ベアナース指導 ベアナースとダブルチェック					
	看護処置	ベアナース指導のもと実施する					
	各種書類・伝票	ベアナース指導のもと実施する					
	検査 （放射線・内視鏡・ 検体採取）	ベアナース指導のもと実施する					
	入院			入院の流れ ベアナース指導のもと一緒に実施する			
	退院		退院の流れ ベアナース指導のもと一緒に実施する				
	転棟（入出）			ベアナース指導のもと一緒に実施する			
	手術			手術 ベアナース指導のもと一緒に実施する			
	他職種、他部門 との連携	ベアナース指導のもと一緒に実施する					
	日々の患者数	入職後1週間はシャドウ	2～4名	4～7名 ※進捗状況に合わせ増減			
	患者選択	チーム内の患者を計画的に調整する					
	フォロワー者	ベアナース					
夜勤	業務				夜勤前オリエンテーション実施後 月末に1回実施（シャドウ） ※月末までの進捗状況で判断		
	患者数						チームの患者から選定する
	フォロワー者	ベアナース					
その他フリー業務	早出				夜勤のイメージ化のため 1回 ベアナースが指導		
	遅出						
	ナースアシスタント業務		日常業務の流れを理解する ナースアシスタントと一緒に				

ベアナースとは、当日の勤務上のサポート役のこと。

★採用者のキャリアに応じて、内容は相談の元で変更していく。

平成28年8月作成
令和元年7月改正
令和 6 年10月改訂

経験者採用者用キャリアパス

部署()氏名()ラダー()		支援者名()						
入職からの月単位		2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目～	7ヶ月目～12ヶ月	
目標		【当院におけるキャリアラダーを意識し、看護実践能力を発揮できる】 1. 当院の看護体制（固定チームナースing継続受け持ち性）を理解し、チームの一員としての役割を発揮する 2. 病棟の特殊性と業務内容（日勤、遅出、夜勤等）を実践できる 3. 受け持ち患者の看護展開に責任を持ち実践と記録ができる 4. 他部署や他職種と連携しチーム医療ができる 5.看護手順（ナースingスキル）に沿って看護実践ができる						
集合教育		部署内の教育計画に準じ、ラダーに応じた研修に参加する 教育担当副看護師長や支援者が今後の集合研修の参加計画をプランニングする						
面接		面接（目標設定）	面接（ラダー決定）			面接（ラダー評価）	期首・期中・期末 採用時期に合わせ 師長と面接	
部署内教育		別紙参照						
受け持ち担当患者			担当スタート 教育担当副師長がサポート					自立して、チームメンバーと協力し、自己の役割を発揮する
日勤	看護記録・看護計画 情報収集 コスト処理	自立に向けて支援うける						
	医師の 指示確認と実施	自立に向けて支援うける						
	ポケットチャート操作 患者認証	自立に向けて支援うける						
	配薬	自立に向けて支援うける						
	看護処置	自立に向けて支援うける						
	各種書類・伝票	自立に向けて支援うける						
	検査 （放射線・内視鏡・検 体採取）	自立に向けて支援うける						
	入院	ベアナース指導のもと実施する	自立に向けて支援うける					
	退院	自立に向けて支援うける						
	転棟（入出）	ベアナース指導のもと実施する	自立に向けて支援うける					
	手術	ベアナース指導のもと実施する	自立に向けて支援うける					
	他職種、他部門 との連携	自立に向けて支援うける						
	日々の患者数	5～7名 ※進捗状況に合わせ増減						
	患者選択	チーム内の患者や受け持ち患者を教育的視点で調整し受け持つ						
フォロー者	ベアナース				ベアナース進捗状況に合わせ判断			
夜勤	業務	夜勤業務 1回目シャドウで実施、 2回目一部受け持ち 3回目以降は進捗に併せて	質を重視（基準・手順）・観察・報告・連絡・相談 リーダーナースの指導のもと患者の安全を確保する					
	患者数	進捗に合わせ適宜調整	チームの患者から選定					
	フォロー者	ベアナース	リーダーナース					
その他フリー業務	早出	自立に向けて支援うける						
	遅出	自立に向けて支援うける						
	ナースアシスタント業務	自立に向けて支援うける						

ベアナースとは、当日の勤務上のサポート役のこと。

★採用者のキャリアに応じて、内容は相談の元で変更していく。

平成28年8月作成
令和元年7月改正
令和6年10月改訂